

# 315 GC

油圧ショベル



ISO 9249定格出力(ネット)  
運転質量  
最大掘削深さ

54 kW (73 HP)  
13,200 kg (29,100 lb)  
5480 mm (18 ft)

**CAT**<sup>®</sup>

# 315 GC

## 油圧ショベル

Cat® 315 GC油圧ショベルは、お客様の作業現場と予算に最適です。簡素化されたメンテナンスポイント、メンテナンス間隔の延長、燃費に優れた機能とコンポーネントによって、所有コストおよびオペレーティングコストを低く抑えます。後方超小旋回機設計と大型の人間工学に基づくキャブの組み合わせにより、315 GCでは、時間当たりのコストを低く抑えてすべて効率的で快適に作業を行うことができます。



### 最大 20% 低燃費

2つの出力モードと最新の制御バルブおよび電気油圧式ポンプにより、燃料消費が最小限に抑えられ、エンジン効率が向上します。

### 最大 25% メンテナンスコストの削減

メンテナンス間隔の延長と同時メンテナンスの促進により、従来モデルに比べて低いコストで稼動することができます。

### 向上 快適性

大きくなった最新のキャブは十分なスペースと視界が確保されているため、1日を通して快適かつ安全に作業を行うことができます。



- キャブモニタの改善
  1. 継続的に改善されたユーザーインターフェースは、直感的なナビゲーションを可能にし、使いやすいタッチスクリーンメニューで性能の中断を最小限に抑えます。
  2. グリッドリストビュー、省略されたアプリ名、分類されたメニューオプションにより、アプリを素早く識別できます。
  3. 通知センターはオペレータに重要な情報を表示し続け、カメラビューを縮小することなくメッセージを表示します。
  4. 色分けされた通知では、重要なメッセージは他のメッセージとは区別されます。
  5. モニタ内のQRコードを使って、一連の「方法」ビデオを通して機械やテクノロジーの機能について学びましょう。
- 標準の統合車両状態管理システムは、詳細な整備ガイダンスと必要な部品についてオペレータにアラートを発信するため、アップタイムが向上します。

地域により、ご使用になれない機能もあります。お客様の地域でご購入いただける具体的な製品については、お近くのCatディーラにお問い合わせください。ビルド番号: 07E

# 作業に適した燃料節約性能

- 315Fと比較して燃料消費が最大20%削減され、現場での移動や生産性が確保されます。
- 狭いスペースでも確実に作業できます。3.96 m (12 ft 11 in) の全旋回半径内で掘削、旋回、ダンプします。
- 旋回トルクが10%向上しており、斜面での作業や現場での移動が容易になります。
- 先進の油圧システムにより、出力と効率のバランスを最適に保ちつつ、精密な掘削に必要な制御を行います。
- スマートモードを選択すれば、掘削条件に合わせてエンジンと油圧力が自動的に調整され、出力ニーズを満たすことができます。
- Cat® Advansys™バケットチップを使用すると、過酷な用途でも高い生産性を実現でき、集積材への貫入が容易になり、サイクルタイムを短縮できます。チップの交換は、ハンマーや専用ツールを使用せず一般的なラグレンチで簡単に行うことができるため、安全性とアップタイムが向上します。
- 各種補助油圧システムオプションにより、多彩なCatアタッチメントを使用することができるため、汎用性がさらに高まります。
- Cat® C3.6エンジンは、オフロード法2014年 (Tier 4 Final) 排出ガス基準適合です。



# メンテナンスコストの削減



- 315Fと比べてメンテナンスコストが最大25%削減されます。
- 日常のメンテナンス箇所のすべてが地上から手の届く高さに配置されているため、機械の点検や整備を迅速に行えます。
- エンジンオイルレベルを地上から安全かつ迅速に点検できます。便利な位置に第2レベルゲージが配置され、機械の最上部でエンジンオイルを充填/確認可能です。
- 作動油フィルタは優れたろ過性能を発揮し、逆止弁により、フィルタ交換時期までオイルをクリーンに維持します。交換間隔が3,000時間と長寿命になり、従来のフィルタ設計比で50%延長されています。
- エンジンに尿素水は不要です。
- 機械のフィルタの寿命やメンテナンス間隔はキャブ内のモニタで監視できます。
- 整備リマインダが事前に行われ、生産性が向上します。統合車両状態管理システムが、詳細な整備ガイダンスと必要な部品についてオペレータにアラートを発信するため、不要な休車時間が発生しません。
- Scheduled Oil Sampling (S-O-S<sup>SM</sup>)ポートには地上からアクセスできるため、メンテナンスが簡便で、分析用の液体サンプルをすばやく簡単に採取できます。



# 快適な作業



- 13%大きくなった新型キャブにより、オペレータの生産性が高まります。
- キャブには、どのオペレータの体のサイズにも合う幅広のシートを装備しています。
- 上へ折り上げることのできる左コンソールを使用すれば、キャブへの乗降が容易になります。
- 先進のビスカスマウントを採用し、キャブの振動を低減しています。
- オペレータ前面の手の届きやすい位置にすべてのコントロールが配置されているため、油圧ショベルを快適に制御できます。
- キャブ内には、シートの下や後方、頭上、コンソール内などに十分な収納場所を確保。所持品をしっかりと収容できます。カップホルダ、資料ホルダ、コートフックも装備しています。

# 高い信頼性と環境への配慮

- 温度の影響による作業中断はありません。315 GCは、周囲温度最高52 °C (125 °F) まで出力低下なく稼動し、-25 °C (-13 °F) の低温でも始動します。
- 自動暖機運転により、寒冷時でも作動油が短時間で温まるので、コンポーネントの寿命を延ばすことができます。
- トラックピンとブッシュの間にグリースを封入することで、走行騒音を軽減し、粉塵の侵入を防いで足回りの寿命を延長します。
- トラックガイディングガードによって、斜面での走行や作業時に油圧ショベルのトラックのアライメントを保つことができます。
- 傾斜付きトラックフレームによって、泥や粉塵の堆積を防ぎ、トラックが損傷する危険性を低減します。



# シンプルな操作



- ボタンを押すか、独自のオペレータID機能を使えば、エンジンを始動できます。
- オペレータIDを使用して、希望の出力モードやジョイスティックの設定をプログラムしておくことができます。油圧ショベルには選択内容が自動的に記憶されます。
- 標準装備の高解像度タッチスクリーンモニタまたはジョグダイヤルコントロールですばやく操作できます。
- Cat PL161アタッチメントロケータは、すべての作業現場全体でアタッチメントがどこにあるかをユーザが確認し、アタッチメントの喪失数を低減して、アタッチメントのメンテナンスと交換について計画できるBluetooth®デバイスです。PL161は、VisionLink®に簡単に統合し、1台のスマートフォンまたはタブレットのダッシュボードから、機械およびアタッチメントの全保有機械を管理し、位置を確認して詳細を追跡できます。
- 利用可能なワークツールの識別機能により、時間と労力を節約できます。装着しているツールをシェイクするだけでツールが識別され、アタッチメント設定（圧力、フロー、および寸法）がすべて正しいことも確認されるため、短時間で効率的に作業できます。
- 機能の使い方や機械のメンテナンスに疑問があれば、タッチスクリーンモニタから取扱説明書を簡単に表示できます。
- Catは、どのようなスキルレベルのオペレータでも使いこなせるように、ユーザインターフェイス機能の改善を続けています。タッチスクリーンモニタは、作業現場ダッシュボードが直感的な形式で表示される、使いやすい操作ツールです。生産性アプリケーションは移動時でも読み取れるグリッドビューで表示され、タッチスクリーンのナビゲーションは、確実かつスムーズに作業を続けられるようにプログラムされています。





- 日常的なメンテナンス箇所にはすべて地上からアクセス可能。機械によじ登る必要はありません。
- 標準装備のROPS (Rollover Protective Structure、転倒時運転者保護構造) キャブはISO 12117-2:2008の要件に適合しています。
- キャブピラーを細くし、ウィンドウを大きくして、スカイライトを広げたことで、垂直方向の視界が60%向上しています。
- 地上からアクセスできるシャットオフスイッチで、作動中のエンジンへの燃料をすべて止め、機械を停止させることができます。
- リアビューカメラと右サイドビューカメラを標準で装備しており、安全性と視界が向上しています。
- サービスプラットフォームの設計により、上部のサービスプラットフォームへ安全かつ容易に、すばやく上がることができます。プラットフォームのステップにはパンチ穴付き滑止めプレートが採用され、滑落を防止します。
- オプションのブームおよびアーム降下防止弁によって逆流を防ぎ、油圧システムで不測の出力損失が発生しても、フロントリンケージを定位置に保持します。
- 明るい色のシートベルトにより、安全拘束装置が適切に使用されていることを容易に確認可能です。
- 作業現場の安全性が向上します。旋回アラームを追加して、溝から積上げ場所、再び溝に旋回する際に、作業員にアラートで通知します。
- オプションの点検用照明を使用すると、整備作業がより簡単かつ安全になります。スイッチを入れると、ライトがエンジン、ポンプ、バッテリー、ラジエータコンパートメントを照らし、視認性が向上します。



# 機器の管理から推測を排除

- VisionLinkは、保有機械のサイズや機器メーカーに関係なく、すべての資産に実用的なデータインサイトを提供します\*。デスクトップまたはモバイルデバイスから機器データを確認し、アップタイムを最大化して資産を最適化します。ダッシュボードは、時間、マイル、位置、アイドル時間、燃料使用率などの情報を提供します。コストを削減し、メンテナンスを簡素化し、現場の安全性とセキュリティを向上させるために、十分な情報に基づいた意思決定を行います。
- VisionLink Productivityは、メーカーに関係なく、すべての機器から機械テレマティクスと現場データを収集し、要約します\*。機械の効率、生産性、稼働率を向上させるために、アイドル時間、燃料消費量、場所、積載質量、負荷カウント、総サイクル数などの実用的な情報を表示します。モバイル、タブレット、デスクトップデバイスで、現場の内外を問わず、どこにいてもデータにアクセスできます。
- リモートフラッシュは、整備者がいなくてもオンボードソフトウェアをアップデートできるモバイルアプリケーションで、都合の良いときにソフトウェアアップデートを開始し、全体的な運用効率を向上させます。

\*利用できるデータフィールドは機器メーカーごとに異なる場合があります。





- Cat® C3.6エンジンは、米国EPA Tier 4 FinalおよびEU Stage Vの排出ガス基準に適合しています。
- 315 GCは、CO<sub>2</sub>の排出量が従来の315F GCよりも最大15 %少なくなっています\*。
- Catディーゼルエンジンは、ULSD (硫黄含有量 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料)、または次の低炭素強度燃料を混合したULSDを使用する必要があります\*\*\*。最大20 %のFAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) バイオディーゼル\*\*、または最大100 %の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrotreated Vegetable Oil、水素化植物油) およびGTL (gas-to-liquid、天然ガス由来軽油代替) 燃料。適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、「Caterpillar推奨の機械油水類」 (SEBU6250) を参照してください。
- オートエンジン回転数コントロールは、機械が作動していないときにエンジンを自動的にアイドルモードにすることで、不必要な燃料消費と温室効果ガスの排出量を低減します。
- Cat定期オイルサンプリングサービスは、コンポーネントの寿命を縮める可能性のある過度の摩耗、汚染された油水類、またはその他の「目に見えない」問題を明らかにするのに役立ちます。多くの場合、油水類モニタリングを使用することで、オイルと冷却水の交換間隔を延長できます。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、機械の取扱説明書を参照してください。
- メンテナンスの間隔により、休車時間が短縮されるだけでなく、機械の耐用期間にわたって交換される油水類の量とフィルタの数が少なくなります。
- Cat VisionLink は、選択された日付範囲における毎日の運転時間燃料消費量を燃料タイプ別に計算して、監視対象の資産のCO<sub>2</sub>排出量を表示します。
- リモートフラッシュを使用すると、休車時間とメンテナンス時間が短縮され、資産の稼働効率を最大限に維持できます。機械の更新に関するアラートは、Catディーラのコンピュータから送信され、ディーラのサービスメカニックが現場にいなくても更新を展開できます。
- リモートトラブルシュートを使用して、Catディーラが稼働中の機械をコンピュータ上でテストできるようにすることで、メンテナンス時間が短縮され、最大効率での機械の稼働を維持できます。問題が特定された場合、サービスメカニックが最初に修正できるため、時間とコストを節約できます。
- Cat® Reman部品は、持続可能性のある選択肢です。新しいCat部品は複数回再利用できるように設計されているため、Cat Reman部品は、単なる修理やリビルド、再調整ではなく、本当の意味で再生されています。最新の設計変更がCat Reman部品に確実に組み込まれるプロセスになっているため、より低コストで新品同様の品質と優れた性能を手にすることができます。
  - \*いずれも315F GCとの比較。生産性、燃料、CO<sub>2</sub>排出量は用途によって異なります。CO<sub>2</sub>排出量の計算は、2.2 U.S. gal/hrのNo.2米国ディーゼル燃料を使用した基準作業サイクルに基づいています。米国EPAのEmissions Hubの排出係数を使用し、IPCC2006の方法論を適用しています。尿素水 (DEF, Diesel Exhaust Fluid) 関連のCO<sub>2</sub>を含みます。燃料の測定温度は15°Cです。推定平均燃料消費の改善は、テストまたはProduct Link®データ (利用可能な場合) に基づいています。生産性の向上は、テストデータに基づいています。
  - \*\*後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100 %のバイオディーゼルを使用できます (混合率が20 %を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラにお問い合わせください)。
  - \*\*\*低炭素強度燃料からのテールパイプ温室効果ガス排出量は、基本的に従来の燃料と同じです。

# 機械に留まらないサービスの提供

成功を基に構築

Cat機械を購入されたお客様は、機械のほかにさまざまなサービスも購入したことになります。幅広い柔軟なソリューション、テクノロジー、ツールによって支えられる、クラス最高レベルのディーラネットワークによるサポートもついてきます。お客様の成功に向けて提供されるサポートです。

## カスタマーバリュー契約

Catディーラが提供するカスタマーバリュー契約(CVA)により、お客様はより多くのことを行い、心配を減らすことができます。CVAは、機械の所有とメンテナンスを簡素化し、専門ディーラのサポートのセキュリティを強化して、効果的な車両状態管理からの安心感を提供します。

## Cat純正部品

Cat純正部品は、最高レベルの信頼性と生産性を提供します。Catディーラに直接注文するか、[parts.cat.com](http://parts.cat.com)で、オンラインで購入してください。



## 修理のオプション

幅広い修理オプションにより、お客様のニーズ、予算、スケジュールに合わせて選択できます。すべての修理は専門のCAT整備者が行います。スマートな修理アドバイス、タイムリーで正確な見積り、および機械を迅速に稼働状態に戻すサービスを受けることができます。

## 金融サービス

Cat Financialは、お客様のビジネスに最適な金融ソリューションと拡張保護ソリューションを提供します。当社は、30年以上にわたり、金融サービスの卓越性を通じてお客様の成功をお手伝いしてきました。



ブルドーザ



スキッドステア



マテリアルハンドラ



油圧ショベル



ホイールローダ



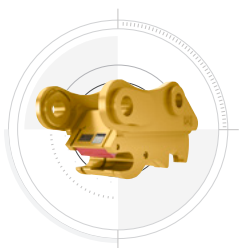
履带式ローダ

生産性の向上とコストの低減をもたらす

# CATアタッチメント

さまざまなCATアタッチメントを活用することで、機械の性能を容易に拡張できます。CatアタッチメントはそれぞれCat油圧ショベルのスペックに適合するよう設計され、パフォーマンス、安定性、そして安全性を向上させます。

ピングラバ  
カプラ



油圧ブレーカ



標準デューティ  
バケット



ブレーカの損耗防止

ブレーカツールを過熱や急速な摩耗から保護します。ブレーカ自動停止機能は、空打ちが15秒間続くと警告を行い、30秒後にブレーカを自動停止させて、ツールの耐用年数を延ばします。

ヘビーデューティ  
バケット



スケルトン  
バケット



ディッチクリーニング  
チルトバケット



## CAT ロケータ

オプションのCat PL161アタッチメントロケータは、アタッチメントや他のギヤを素早く簡単に見つけるためのBluetoothデバイスです。スマートフォンのCatアプリによって、デバイスの位置が自動的に特定されます。



# 技術仕様

## エンジン

|                            |   |                     |
|----------------------------|---|---------------------|
| ISO 9249定格出力(ネット)          | 54 kW   | 73 HP               |
| エンジンモデル                    | Cat C3.6  |                     |
| エンジン出力 - ISO 14396         | 55 kW   | 74 HP               |
| エンジン出力 - ISO 14396 (DIN)   | 75 HP (メートル)  |                     |
| 定格出力(ネット) - ISO 9249 (DIN) | 74 HP (メートル)  |                     |
| 内径                         | 98 mm   | 4 in                |
| 行程                         | 120 mm  | 5 in                |
| 総行程容積(排気量)                 | 3.6 l   | 220 in <sup>3</sup> |
| バイオディーゼル燃料使用可              | B20まで <sup>1</sup>                                  |                     |
| 排出ガス                       | 米国EPA Tier 4 Final, EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合。 |                     |

表示されている定格出力(ネット)は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システムおよびエンジン回転数2,400 rpmのオルタネータが装備された状態で、フライホイール部で得られる出力です。公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。

<sup>1</sup>CATディーゼルエンジンは、ULSD (硫黄含有量 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料)、または次の低炭素強度燃料を混合したULSDを使用する必要があります\*\*。最大 20 % のFAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) バイオディーゼル\*、または最大 100 % の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrotreated Vegetable Oil、水素化植物油) およびGTL (gas-to-liquid、天然ガス由来軽油代替) 燃料。適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、「Caterpillar推奨の機械油水類」(SEBU6250)を参照してください。  
\*後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100 % のバイオディーゼルを使用できます(混合率が20 % を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラにお問い合わせください)。  
\*\*低炭素強度燃料からのテールパイプ温室効果ガス排出量は、基本的に従来の燃料と同じです。

## 油圧システム

|                |                    |           |
|----------------|--------------------|-----------|
| メインシステム - 最大流量 | 247 L/分 (65 gal/分) |           |
| 最大圧力 - 機器      | 35,000 kPa         | 5,075 psi |
| 最大圧力 - 走行      | 35,000 kPa         | 5,075 psi |
| 最大圧力 - 旋回      | 26,000 kPa         | 3,770 psi |

## 旋回機構

|         |            |               |
|---------|------------|---------------|
| 旋回速度    | 11.5 r/min |               |
| 最大旋回トルク | 35 kN-m    | 25,815 ft-lbf |

## 質量

|      |           |           |
|------|-----------|-----------|
| 運転質量 | 13,200 kg | 29,100 lb |
|------|-----------|-----------|

## 整備交換時の容量

|                 |       |          |
|-----------------|-------|----------|
| 燃料タンク容量         | 187 l | 49.4 gal |
| 冷却系統            | 15 l  | 4 gal    |
| エンジンオイル         | 8 l   | 2.1 gal  |
| 走行減速機           | 3 l   | 0.8 gal  |
| 油圧システム - タンクを含む | 85 l  | 22.5 gal |
| 作動油タンク          | 72 l  | 19 gal   |

## 寸法

|                    |  |         |
|--------------------|--|---------|
| ブーム                | リーチ4.65 m (15 ft 3 in)                         |         |
| アーム                | リーチR2.5 m (8 ft 2 in)                          |         |
| バケット               | GD 0.52 m <sup>3</sup> (0.65 yd <sup>3</sup> ) |         |
| 全高(輸送時) - キャブ最上部まで | 2,810 mm                                       | 9.2 ft  |
| ハンドレール部高さ          | 2,860 mm                                       | 9.4 ft  |
| 全長(輸送時)            | 7,310 mm                                       | 24 ft   |
| 全長(輸送時)(ブレード装着時)   | 7,870 mm                                       | 25.8 ft |
| 後端旋回半径             | 1,490 mm                                       | 4.9 ft  |
| カウンタウエイト下端高さ       | 880 mm   | 2.9 ft  |
| 最低地上高              | 440 mm   | 1.4 ft  |
| トラック全長             | 3,490 mm                                       | 11.4 ft |
| タンブラ中心距離           | 2,780 mm                                       | 9.1 ft  |
| クローラ中心距離           | 1,990 mm                                       | 6.5 ft  |
| 全幅(輸送時)            | 2,490 mm                                       | 8.1 ft  |

## 作業範囲と力

|                                 |  |            |
|---------------------------------|--|------------|
| ブーム                             | リーチ4.65 m (15 ft 3 in)                         |            |
| アーム                             | リーチR2.5 m (8 ft 2 in)                          |            |
| バケット                            | GD 0.52 m <sup>3</sup> (0.65 yd <sup>3</sup> ) |            |
| 最大掘削深さ                          | 5,480 mm                                       | 18 ft      |
| 最大床面掘削半径                        | 8,220 mm                                       | 27 ft      |
| 最大掘削高さ                          | 9,330 mm                                       | 30.5 ft    |
| 最大ダンプ高さ                         | 6,860 mm                                       | 22.5 ft    |
| 最小ダンプ高さ                         | 2,520 mm                                       | 8.2 ft     |
| 2,440 mm (8 ft) のレベルボトムでの最大掘削深さ | 5,270 mm                                       | 17.2 ft    |
| 最大垂直掘削深さ                        | 4,980 mm                                       | 16.3 ft    |
| 最小作業半径                          | 1,980 mm                                       | 6.5 ft     |
| ISOバケット掘削力                      | 98.43 kN                                       | 22,130 lbf |
| ISOアーム掘削力                       | 66.51 kN                                       | 14,950 lbf |

## エアコンディショニングシステム

当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134a (地球温暖化係数=1,430) を使用。システムに含まれている冷媒の質量は0.8 kgで、CO<sub>2</sub>換算で1.144メートルトン相当になります。

# 標準およびオプション装備品

注記: 標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

|   | Standard | Optional |
|---|----------|----------|
| <b>油圧システム</b>                             |          |          |
| ブームおよびアームのエネルギー再生回路                       | ✓        |          |
| 自動作動油加温機能                                 | ✓        |          |
| 自動2速走行                                    | ✓        |          |
| 電気式メインコントロールバルブ                           | ✓        |          |
| ブームおよびスティックドリフトリダクションバルブ                  | ✓        |          |
| 旋回ドライブ                                    | ✓        |          |
| ブームおよびアーム降下防止弁                            |          | ✓        |
| 中圧ライン                                     |          | ✓        |
| 高圧ライン                                     |          | ✓        |
| クイックカプラライン                                |          | ✓        |
| <b>整備とメンテナンス</b>                          |          |          |
| エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置               | ✓        |          |
| エンジンオイルレベルゲージ(グラウンドレベル)                   | ✓        |          |
| 定期オイルサンプリングS-O-S用サンプリングポート                | ✓        |          |
| 施錠可能なディスコネクトスイッチ                          | ✓        |          |
| 統合車両ヘルスマネジメントシステム                         |          | ✓        |
| <b>電気系統</b>                               |          |          |
| メンテナンスフリーバッテリー                            | ✓        |          |
| 集中配置された電気系統ディスコネクトスイッチ                    | ✓        |          |
| LEDシャーシライト、左右ブームライト、キャブライト                | ✓        |          |
| プログラム可能な消灯遅延機能付きLED作業灯                    | ✓        |          |
| <b>ブームとアーム</b>                            |          |          |
| 4.65 m (15 ft 3 in) リーチブーム                | ✓        |          |
| 2.5 m (8 ft 2 in) リーチアーム                  |          | ✓        |
| 3.0 m (9 ft 10 in) リーチアーム                 |          | ✓        |
| <b>エンジン</b>                               |          |          |
| Cat C3.6シングルターボディーゼルエンジン                  | ✓        |          |
| オートエンジン回転数コントロール                          | ✓        |          |
| オートエンジンシャットダウン機能                          | ✓        |          |
| 52 °C (125 °F) の高い周囲温度にも対応する冷却機能で出力低下なく稼働 | ✓        |          |
| -25 °C (-13 °F) の寒冷時始動機能                  | ✓        |          |
| 可変スピードファン                                 | ✓        |          |
| 単一の燃料ろ過システム                               | ✓        |          |
| プレクリーナ内蔵の2重エレメントエアフィルタ                    | ✓        |          |

|   | Standard | Optional |
|---|----------|----------|
| <b>足回りと構造</b>                                       |          |          |
| グリース潤滑式トラックリンク                                      | ✓        |          |
| ベースフレーム上の固定箇所                                       | ✓        |          |
| 2,530 kg (5,580 lb) カウンタウエイト                        | ✓        |          |
| 500 mm (20 in) トリプルグローサシュー                          |          | ✓        |
| 500 mm (20 in) ラバートラックシュー                           |          | ✓        |
| 600 mm (24 in) トリプルグローサシュー                          |          | ✓        |
| 700 mm (28 in) トリプルグローサシュー                          |          | ✓        |
| 2,600 mm (8'6") ブレード                                |          | ✓        |
| 2,700 mm (8'10") ブレード                               |          | ✓        |
| 2,500 mm (8'2") ブレード                                |          | ✓        |
| <b>キャブ</b>  |          |          |
| ROPS  | ✓        |          |
| コンフォートキャブ: 機械式サスペンションシート、203 mm (8 in) タッチスクリーンモニター | ✓        |          |
| <b>CATテクノロジー</b>                                    |          |          |
| VisionLinkの生産性                                      | ✓        |          |
| VisionLink  | ✓        |          |
| リモートフラッシュ   | ✓        |          |
| <b>安全とセキュリティ</b>                                    |          |          |
| リアビューカメラと右サイドビューカメラ                                 | ✓        |          |
| エンジン停止スイッチ(地上操作可能)                                  | ✓        |          |
| 滑止めプレートおよび皿頭ボルトを備えたサービスプラットフォーム                     | ✓        |          |
| 信号/警告ホーン  | ✓        |          |
| ブレーカ自動停止機能  | ✓        |          |
| 旋回アラーム  |          | ✓        |
| 点検用照明   |          | ✓        |



オフロード法2014年  
基準適合



国土交通省指定  
低騒音型建設機械

Cat 製品、ディーラサービス、業種別ソリューションの詳細については、[www.cat.com](http://www.cat.com) をご覧ください。

© 2024 Caterpillar。無断転載を禁じます。

VisionLink は Caterpillar Inc.の登録商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、追加の機材が含まれている場合があります。装着可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK とそれぞれのロゴマーク、Product Link、S-O-S、「Caterpillar Corporate Yellow」、「Power Edge」、Cat「Modern Hex」のトレードドレスおよびここで使用される企業と製品のアイデンティティは、Caterpillar の登録商標であり、無断での使用は禁じられています。[www.cat.com](http://www.cat.com) [www.caterpillar.com](http://www.caterpillar.com)

AJXQ3082-03  
AJXQ3082-02の改訂版  
ビルド番号: 07E  
(Japan)

